様式第６号

共同研究助成事業　中間報告書（令和　年度）

　令和　　年　　月　　日

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム理事長　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | 所属大学等の  所在地 | (〒 - ) |
| 所属大学等の  名称 | 大学　　　　　　　　　学部  研究室 |
| 氏　　　名  （研究代表者） | 氏名　　：  電話番号：  E-mail ： |
| 事務担当者  （会計等） | 所属　　：  氏名　　：  電話番号：  E-mail ： |

　令和　年　月　日付けふ地大第　　　号により助成金交付の決定を受けた共同研究助成対象事業について、下記のとおり報告します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 申請テーマ・目的  （いずれか選択）  ※ア～エを重点とする | ア　感染症や自然災害から命と財産を守るための取組  イ　デジタル技術の活用による地域活性化への取組  ウ　脱炭素社会の形成など環境問題への対応  エ　超高齢社会、人口減少、若年層の人口流出への対応  オ　強靭な経済と産業の実現  カ　その他、持続可能な開発目標（SDGs）に関連した取組 |
| 研究タイトル |  |

中間報告書

１　共同研究助成対象研究の概要・進捗状況・課題

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 助成年度 | | 令和　年度 | | | 助成金額 | | 円 | | |
| 研究テーマ・目的  （いずれかに○） | | ア　感染症や自然災害から命と財産を守るための取組  イ　デジタル技術の活用による地域活性化への取組  ウ　脱炭素社会の形成など環境問題への対応  エ　超高齢社会、人口減少、若年層の人口流出への対応  オ　強靭な経済と産業の実現  カ　その他、持続可能な開発目標（SDGs）に関連した取組 | | | | | | | |
| 研究タイトル | |  | | | | | | | |
| 研究代表者 | | 大学等名・学部名・職名 | | | | | （ふりがな）  氏　　名 | | |
|  | | | | |  | | |
| 連絡先所在地  （学校） | | (所在地)  〒  TEL（　　　）　　－　　　　　　　FAX（　　　）　　－ | | | | | |
| 研究組織 | 氏　名 | | 大学等名・学部名・職名 | | | 最終学歴  卒業年 | | 学位 | 役割分担 |
| （研究代表者） | |  | | |  | |  |  |
| （共同研究者） | |  | | |  | |  |  |
| （共同研究者） | |  | | |  | |  |  |
| 連携機関 | 機関名 | | 研究者（担当者）  氏名・役職 | | | 連携機関の概要 | | | 役割分担 |
|  | |  | | |  | | |  |

２　研究の概要・進捗状況と成果・課題等

(1) 研究の概要

　　※研究全体（２年間）の概要を記載すること

(2) 初年度の進捗状況と成果

【進捗状況の評価】

　　いずれかに〇

　　　計画を上回る

　　　概ね計画どおり

　　　やや計画を下回る

　　　かなり計画を下回る

【進捗状況及び成果の説明】

　※提出した「共同研究助成金交付申請書」様式１の「２ テーマ・目的に対する成果目標」及び

「３(1)年度ごとの計画」に記載した内容がどこまで進んだかわかるように記載すること。

(3) 課題等